



雄飛

校訓

考える人 心豊かな人 たくましい人

霧島市立国分南中学校
学校便り 2月1号
令和8年2月14日発行

失敗を糧に ～世界を変えた映像革命～

校長 平國弘明(ひらくに こうめい)

今週末からWBC(ワールドベースボールクラシック)に向けた日本チームの合宿が宮崎で始まる。現役大リーガーが9名(うち1名は所属チーム未定)が参加し、史上最強と言われている。一方、他国チームも大リーガーが続々と参加を表明し、世界一を決めるにふさわしい陣容による大会と目されている。残念なのは、地上波及び衛星放送でもテレビによる中継等がないということである。放映権は、動画配信サービス「Netflix」が独占している。契約しなければ観れないし、料金も発生してしまう。ちなみに我が家のテレビは、2009年製造のため、ネットにも接続することすらできない。大会は楽しみなのだが、今のテレビで結果と静止画を観ることでがまんしようかと考えている。

さて、その「Netflix」だが、その誕生と発展にはいくつか興味深いエピソードがあることを、読んでいた書籍から知り、さらにネットなどで調べてみた。

創業者であるリード・ヘイスティングがある時、映画「アポロ13」(1995年公開 監督:ロン・ハワード出演:トム・ハンクス、ケビン・ベーコンなど アカデミー賞2部門受賞)のDVDをレンタルした。ところがうっかりして、返却が遅れてしまい、なんと40ドル(¥3,760 当時の為替レートは1ドル=95円 でした。今と比較してかなりの円高ですね。2/13時点の為替レート1ドル=約153円)の延滞料金を請求されてしまう。「なぜ、映画を観るだけでこんなに高額なペナルティを払わなければならないのか?」と怒りと疑問が沸く。これが「Netflix」誕生の原点となった。そこで、彼はのちに「Netflix」もう一人の創業者となるマーク・ランドルフと考えた。

「店舗に行かなくても、家で映画を楽しめる方法はないか?」

「レンタル期限や延滞料金なしで好きな時に映画などを観られるサービスはつくれないか?」

こうして、「DVDの宅配レンタルサービス」が生まれる。1998年年には、このサービスを開始。顧客は、ウェブサイト映画を選び、郵送でDVDを受け取り、見終わったら返却する。この画期的なシステムにより、「Netflix」は瞬く間に人気を集めることになった。2000年代に入り、追い風が吹く。インターネットの高速化が急速に進む。これで、動画も配信できるようになっていく。こうして、2007年月額制で映画やドラマをオンラインで観られるストリーミングサービスを開始。これまでのDVDレンタルとは異なり、

- ①レンタル不要、返却不要、好きな時に好きなだけ視聴できる
- ②定額料金で映画やドラマが見放題
- ③インターネット経由で配信

この「定額制ストリーミング」というビジネスモデルこそが、現在の「Netflix」の成功のカギとなる。

以後も「Netflix」は進化し続け、映画会社配給の作品やテレビ会社制作のドラマだけでなく、オリジナルの映画やドラマなどのオリジナルコンテンツを世界中に展開。この戦略で、世界190か国以上で、2025年、7兆500億円を売り上げる巨大エンターテインメント企業へと成長した。実は、「Netflix」は、DVD販売事業にも乗り出していたが、アマゾンには到底太刀打ちできないと、この事業からは撤退している。「なぜ40ドルも払わなければいけないのか」という疑問を疑問のままに終わらせず、発想と先見の明を持ち、適切な判断で投資や事業を展開した結果である。これからますます、エンターテインメントやマスコミ業界は変革していくであろう。「Netflix」の誕生と発展には、変化の激しい時代を生き抜く知恵やヒントがあるのではないかと考える。

参考 「エフォートレス思考～努力を最小化して成果を最大化する」グレッグ・マキューン著 メディアプラットフォーム note



県新人駅伝大会 男子3年ぶりに4回目の優勝

2月1日(日)桜島の桜島アリーナ、桜島グラウンドの周辺コースを用いて、第37回鹿児島県中学校新人駅伝競走大会が行われ、男子が優勝。女子が7位入賞を果たした。数日前の予報では、雨が予想されていたが、当日は、時折、やや強い風が吹いたものの、青空が広がる駅伝日和となった。まずは女子44チームエントリーのうち、39チーム(うち7チームオープン参加)が疾走した。10:00にスタート。10kmを5人で繋ぐ。国分南中駅伝クラブチームは、抜きんでた選手はいないものの、同程度の走力を持つ選手が堅実な走り、タスキをつなぐごとに順位を上げ、7位(記録 38' 32")でフィニッシュした。続いて男子。51チームエントリーし、48チームが参加(うちオープン8チーム)。11時15分スタート。序盤は先行するチームを追う展開。粘り強い走り、タスキを繋ぎ、5区で一気にひっくり返し、最後は後続チームの猛追をかわし、4回目の優勝を果たした。皆が喜びを分かち合う。よく見ると一部、3年生の姿もあった。「応援に来たんです。」「すごいなあ。」と思う。保護者の方々、顧問の先生方も実にいい表情をされていた。選手とともに記念写真に納まる姿が印象に残った。選手、リザーブ選手、ご苦労様。応援に駆けつけてくださった保護者、ご家族、3年生、ご指導いただいた先生方に感謝申し上げます。



学年末テスト終わる

昨日まで行われた学年末テスト。今年度最後のテスト。手応えはどうだっただろうか。これまでのテストの結果や取組状況を振り返り、それを今回は、改善につなげられたらどうか。テストを受ける様子からは粘り強く最後まで取り組もうとする姿勢を感じた。普段はどうだろう。「分からない」と簡単にあきらめたり、取組をやめてしまったりしている人はいないだろうか。どれだけ取り組めば、分かるようになるかはそれぞれ違うし、事前には分からない。分かるまでやるしかない。分からないといって、すぐに答えを見たり、聞いたりするのはどうかと思うが、ある程度考えたが解き方が見えてこないときには、誰かに聞いたり、調べたり、習った内容を振り返ったりすればいい。「分かるまでやる」。これが学力を高める最も基本的なことである。学年末は終わった。さあ、次に向け、新たな積み重ねを始めよう!

受賞・表彰

- 11/1 南日本音楽コンクール 声楽の部 入選
- 12/1 霧島市人権作文コンテスト 協議会賞
- 12/1 かがしま弁マンガ・イラストコンテスト 会長賞
- 12/22 海音寺潮五郎記念読書感想文コンクール 入選
- 12/22 南九州市かわなべ青の俳句大会 入選
- 12/26 鹿児島県児童生徒作曲コンクール 最優秀賞(南日本新聞社賞) 1名
同 優秀賞 1名 同 優良賞 1名 同 入選 3名
同 佳作 3名
- 1/11 学剣連鹿児島剣道選手権1年生男子の部 3位
- 1/14 浜田到彰きりしま短歌コンクール 特選
- 1/17,18 県音楽コンクール「春の祭典」学級合唱の部 銅賞 2年2組 同 創作の部 最優秀賞 1名
同 優秀賞 2名 武村柚花 同 優良賞 3名
- 1/18 始良杯バレーボール大会女子の部 3位
- 2/1 県新人駅伝競走大会男子の部 優勝 同区間賞 3区1位 1区2位
- 2/1 上蘭旗野球大会 敢闘賞

〔令和8年3月の主な行事予定〕

2日(月)国分中央高校等卒業式 3日(火)全校集会 4日(水)公立高校入試・2年ドリカムプランテスト~5日、1年クラスマッチ、5日(木)2年クラスマッチ 9日(月)3年クラスマッチ 10日(火)生徒集会、卒業式予行、同窓会入会式 11日(水)第58回卒業式 14日(土)土曜授業、2年立志講話 17日(火)第3回学校運営協議会
20(金) ♡春分の日 25日(水)終業式、辞任式、大掃除 26日(木)PTA送別会

※ あくまでも予定ですので、変更等が生じる可能性があることを予め、了解ください。